

経済産業省職員の派遣状況

経済産業省

平成 30 年 7 月 15 日時点

平成 30 年 7 月 9 日以降、経済産業省本省、中国経済産業局及び四国経済産業局から、広島県、岡山県、愛媛県、高知県に対し、職員を派遣し被災地支援に従事。7 月 15 日時点で合計 58 名の人員を被災地に派遣している。

被災県	被災地区 (主な担当エリア※)	派遣人数	主な業務内容
広島県	広島県中心部	20 名	○避難所エアコン、トイレ、洗濯機、冷蔵庫などの支援物資のニーズ把握 ○自治体における支援物資の受け入れ支援 ○コンビニへの物資の供給状況の確認 ○被災中小企業の状況・ニーズ把握
	呉エリア	2 名	
	坂、海田、東広島エリア	5 名	
	三原エリア	3 名	
小計		30 名	
岡山県	岡山県中心部	3 名	○避難所エアコン、トイレ、洗濯機、冷蔵庫などの支援物資のニーズ把握 ○自治体における支援物資の受け入れ支援 ○コンビニへの物資の供給状況の確認 ○被災中小企業の状況・ニーズ把握
	真備エリア	5 名	
	水島エリア	3 名	
	井原エリア	4 名	
小計		15 名	
愛媛県	愛媛県中心部	3 名	○避難所エアコン、トイレ、洗濯機、冷蔵庫などの支援物資のニーズ把握 ○自治体における支援物資の受け入れ支援 ○コンビニへの物資の供給状況の確認 ○被災中小企業の状況・ニーズ把握
	大洲エリア	4 名	
	西予エリア	4 名	
	宇和島エリア	4 名	
小計		15 名	
高知県	安芸エリア	1 名	○被災者支援のニーズ把握
小計		1 名	
合計		61 名	

※：担当エリアは一つの目安であり、必要に応じ他のエリアでも活動している。また、上記数字には本省から派遣され、中国経済産業局を拠点に中国エリア全域で活動する職員の数も含まれる。